

新しい巻頭特集集って?

今月号から、「やお市政だより」の巻頭特集をリニューアル!
「ハチオシ!」のタイトルで、市内の話題やニュースなど、
さまざまな情報を発信していきます。



リニューアルに込めた想い

より魅力的な誌面のために

「やお市政だより」は、市の取組みやくらし、イベント情報、まちの魅力などを分かりやすくお伝えするために毎月発行しています。今回お届けする3月号から、より多くの幅広い世代の人に「もっと八尾市のことを知りたい」と思っていただけの特集づくりをめざし、表紙及び巻頭特集をリニューアルしました。

これまで市の職員が制作していた表紙及び巻頭特集を、専門性や企画力、創造性などを持つ編集事業者のサポートを得るために公募型プロポーザル方式による提案審査を行いました。審査の結果、(株)シカトキノコが選定され、これから市職員とタッグを組み、巻頭特集を制作していきます。



まちをつなげる・人とつながる広報紙

巻頭特集は、

- 市民の皆さんにふるさと八尾への愛着を深めていただける
- 読みたくなるデザインを取り入れ、親しみやすく魅力あるふれる内容とする
- 多くの市民の皆さんが登場する
- 市政だよりを見た人がまちの魅力をSNSや口コミなどによって発信し、SNSや口コミなどによって発信したくなる
- これらのことを基本的な考え方として、編集やデザインを行っていきます。

「もっと知りたい」八尾のこと

市政だよりは、市内の全世帯・全事業所に配布しています。これまでに以上に興味をもって読んでいただけるように、魅力ある情報をお届けしていきます。

そして市民の皆さんにも積極的に誌面にご登場いただき、一緒に本市を盛り上げていただきたいと思います。新しくなった巻頭特集にご期待ください。

ここに注目! リニューアルポイント

表紙ロゴに込めた想い

躍動感とボリューム感のある表紙の英文字ロゴは、市民の皆さんの情熱やパワー、多種多様な個性が輝く独自性を表現。



巻頭特集と連動する表紙は、特集内容に関連する人にご登場いただき、「顔が見える広報紙」をめざします。



今月号からさっそく市民の皆さんが表紙に登場!

タイトル「ハチオシ!」の意味

巻頭特集で取り上げるのは、本市からのイチオシ情報。タイトルは、「ヤオのイチオシ=ハチオシ!」と名付けました。注目ポイントは「ここがハチオシ!」として強調。



巻頭特集ができるまで

1 打合せ

どんな記事を掲載するのか、市の職員と編集事業者による編集会議で綿密に打ち合わせます。



2 ラフ&取材依頼

企画が決まると、撮影用資料の作成や取材依頼などの段取りを行います。



3 取材&撮影



7 お届け

完成した市政だよりは、市内の全世帯・全事業所に配布! 毎月20日の発行日から配布をはじめ、1週間程度で配布事業者よりポストに投函します。



6 校了・印刷

すべての編集・デザイン作業が終わると、印刷工程へ。市政だよりは約143,000部を発行しています。



5 校正

特集以外のページと合わせて原稿に間違いがないか、表現に問題がないかなど、細かくチェック! 気が抜けない作業です。

4 レイアウト・原稿作成

取材をもとに原稿を作成し、デザインに落とし込んでいきます。ライターとデザイナーの腕の見せどころ!



クイズ やおQ

八尾市は1948年(昭和23年)に発足しましたが、市政だよりの第1号はいつ発行されたでしょうか?

答えはP5をチェック!

毎回八尾にまつわるクイズを出題!